

御 案 内

I. 参加者への御注意

- (1) 学術講演会参加章（名札）を必ずつけてください。つけていない方は会場に入れません。
- (2) 学術講演会参加章（名札）をお持ちでない方は、当日登録受付で参加受付をして下さい。
- (3) 出席証明シールは、学術講演会参加章（名札）を御持参のうえ、シール交付受付でお受取り下さい。
なお、今回は出席証明シールを第1日（4月6日）生涯研修プログラムに参加された方に1枚、第2～4日（4月7日～9日）の学術講演会に参加された方にさらに1枚配布します。

II. 演者への御注意

1. 特別講演，シンポジウム，招請講演，教育講演の演者への御注意

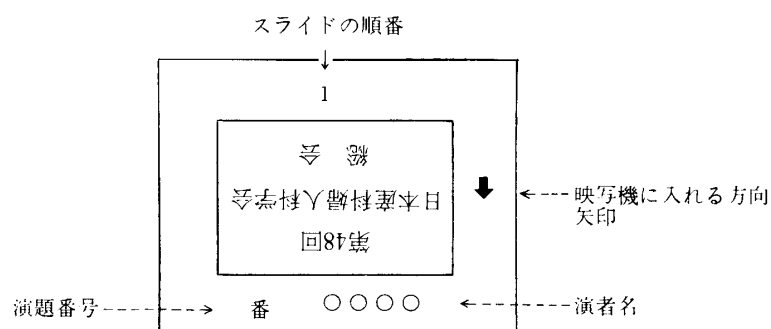
- (1) 講演終了2分前に青灯，終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間は厳守して下さい。
- (2) 演者は講演開始30分前までにスライドを必ずスライド受付に提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席に必ず着席して下さい。
- (4) スライド映写機は2台用意します。スライド枚数はとくに制限ありません。
- (5) スライド作製上の御注意
一般講演の場合と同じように作製して下さい。
2台使用の時は左右の別を記入し，左右別々に揃えて下さい。一方だけ映写し，他方を暗くするときは黒のスライド（黒のフィルムまたは黒紙）を並べ，一方だけ続いて同じ画面を映したいときは，同じスライドを必要なだけ並べ，左右のスライドを常に同時に送れるようにして下さい。
- (6) スライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (7) スライドは講演終了後にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (8) スライド映写は原則としてスライド係が行いますが，演者側で映写を希望される場合は，あらかじめスライド受付に申出て下さい。
- (9) スライド送りは演者の合図により行い，スライド係用原稿によるものは受け取れません。なおスライドの逆戻しはできません。

2. 生涯研修プログラムの演者への御注意

- (1) 講演終了2分前に青灯, 終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間は厳守して下さい。
- (2) 演者は講演開始30分前までにスライドを必ずスライド受付に提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席に必ず着席して下さい。
- (4) スライド映写機は1台用意します。スライド枚数はとくに制限ありません。
- (5) スライド作製上の御注意
一般講演の場合と同じように作製して下さい。
- (6) スライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (7) スライドは講演終了後にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (8) スライド映写は原則としてスライド係が行いますが, 演者側で映写を希望される場合は, あらかじめスライド受付に申出て下さい。
- (9) スライド送りは演者の合図により行い, スライド係用原稿によるものは受けません。なおスライドの逆戻しはできません。

3. 一般講演演者への御注意

- (1) 講演時間は6分で, 講演終了1分前に青灯, 終了時には赤灯およびブザーでお知らせします。講演時間を厳守して下さい。講演時間切れと同時に演者は発言を中止して座長の指示に従って下さい。なお, 討論時間は4分です。
- (2) 演者は各群の開始30分前までにスライドを必ずスライド受付に提出して下さい。
- (3) 演者は会場内の次演者席に必ず着席して下さい。
- (4) 講演を終了した演者はその群の終了まで待機して下さい。
- (5) スライド映写機は1台用意します。一般講演のスライド枚数は1題につき10枚以内とし, それ以上は受けません。
- (6) スライド作製上の御注意
 - a) 図, 表, 写真はすべて35mm版スライドにして下さい。
 - b) 各スライドは図のように映写機に入れたとき正しく映写されるように矢印



をつけ必要事項を記入して下さい。

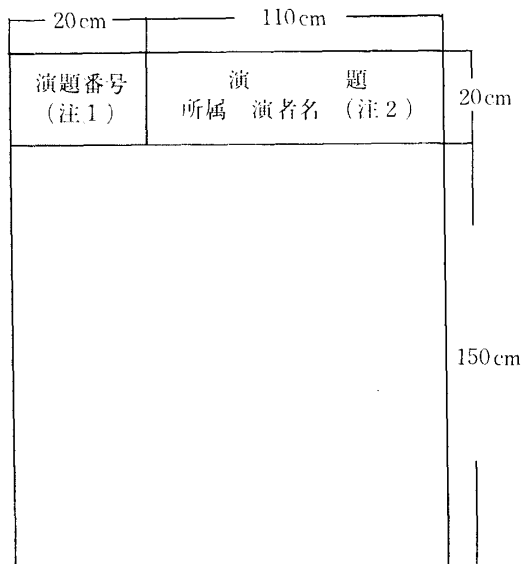
プラスチック枠使用のときは油性サインペンで書いて下さい。

c) スライドはなるべく横書きにして下さい。

- (7) スライド受付にホルダーと試写用の映写機が用意してありますので各自でホルダーにスライドを入れ試写して確かめて下さい。
- (8) スライドは講演終了後にスライド受付で引換え券と交換に返却しますので必ずお受取り下さい。
- (9) スライド映写はスライド係が行います。
- (10) スライド送りは演者の合図により行い、スライド係用原稿によるものは受け取れません。なおスライドの逆戻しはできません。
- (11) ビデオを使用される演者の方は VHS（または S-VHS）で御準備下さい。

4. ポスターセッション演者への御注意

- (1) パネルの有効面積は横130cm×縦150cmです。その上部の演題番号は担当校で用意します(注1)。演題、所属、演者名については、横110cm×縦20cmで各自御用意下さい(注2)。
- (2) 内容の配置は自由ですが、末尾に必ず結論を書いて下さい。
- (3) 離れても読めるように字の大きさを18mm×18mm以上とし、図表も大きく作製し、読みやすく書いて下さい。
- (4) 当日のすべてのポスターセッションの発表は、午前8時30分から9時の間に所定のパネルに展示し、すべての発表が終了してから第3日目(4月8日)は午後6時までに、第4日目(4月9日)は午後4時30分までに取り外して下さい。取り外されないものは処分します。
- (5) 講演(ポスター説明)時間は4分、討論時間は4分です。
各セッションごとに座長を置き、演者の講演および討論を司会します。講演、討論時間は厳守して下さい。



5. インターナショナルセッション演者への御注意

- (1) 発表言語は英語とします。
- (2) パネルの仕様につきましてはポスターセッションに準じます。
- (3) 当日のすべてのインターナショナルセッションの発表は、午前8時30分から9時30分の間に所定のパネルに展示し、すべての発表・討論が終了してから午後5時